

Title	フランス共和暦とその時計
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1927
Jtitle	史学 Vol.6, No.2 (1927. 5)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	口繪
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19270500--005">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19270500--005</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

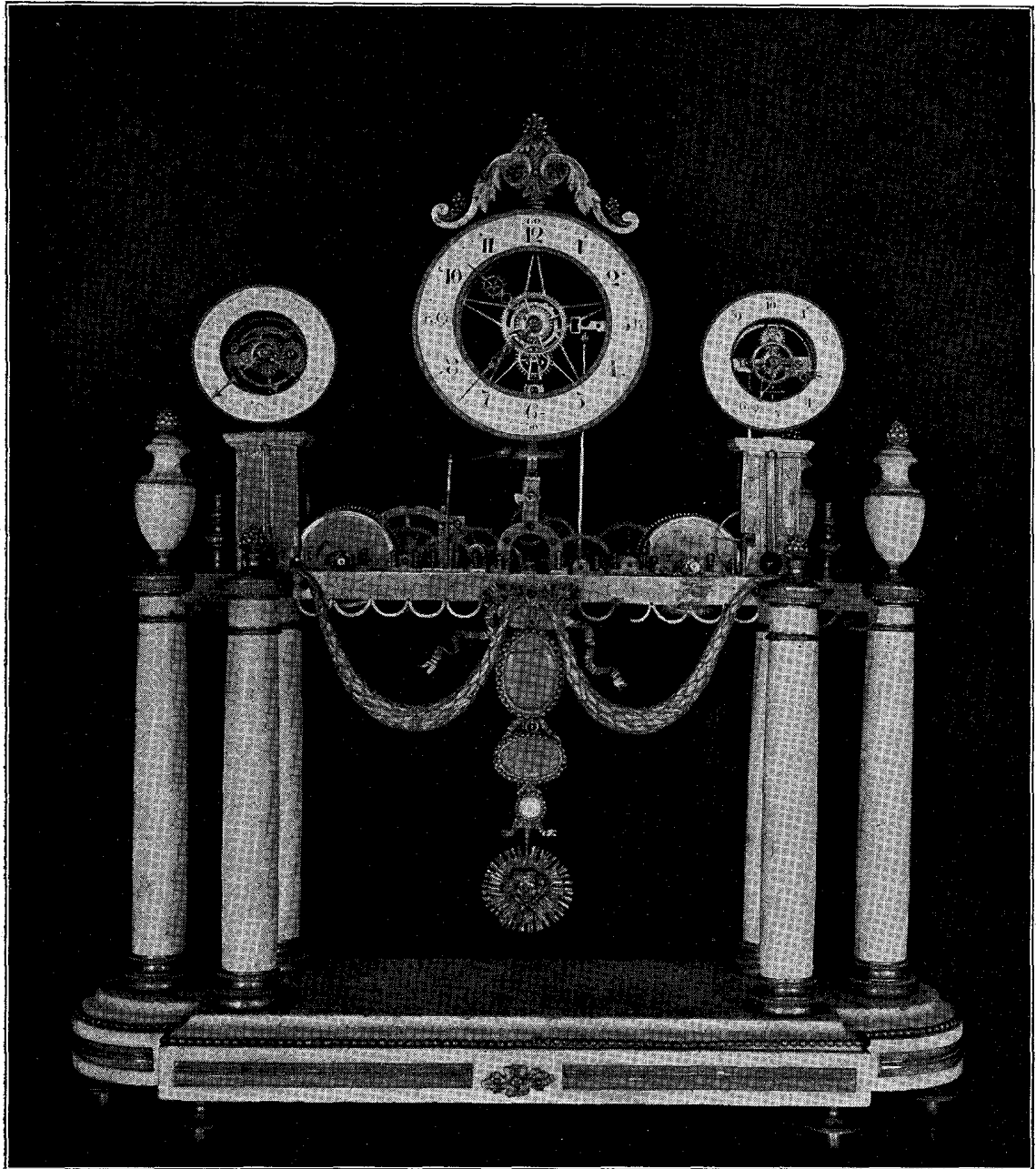
The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

フランス共和暦とその時計

在巴里 間崎萬里

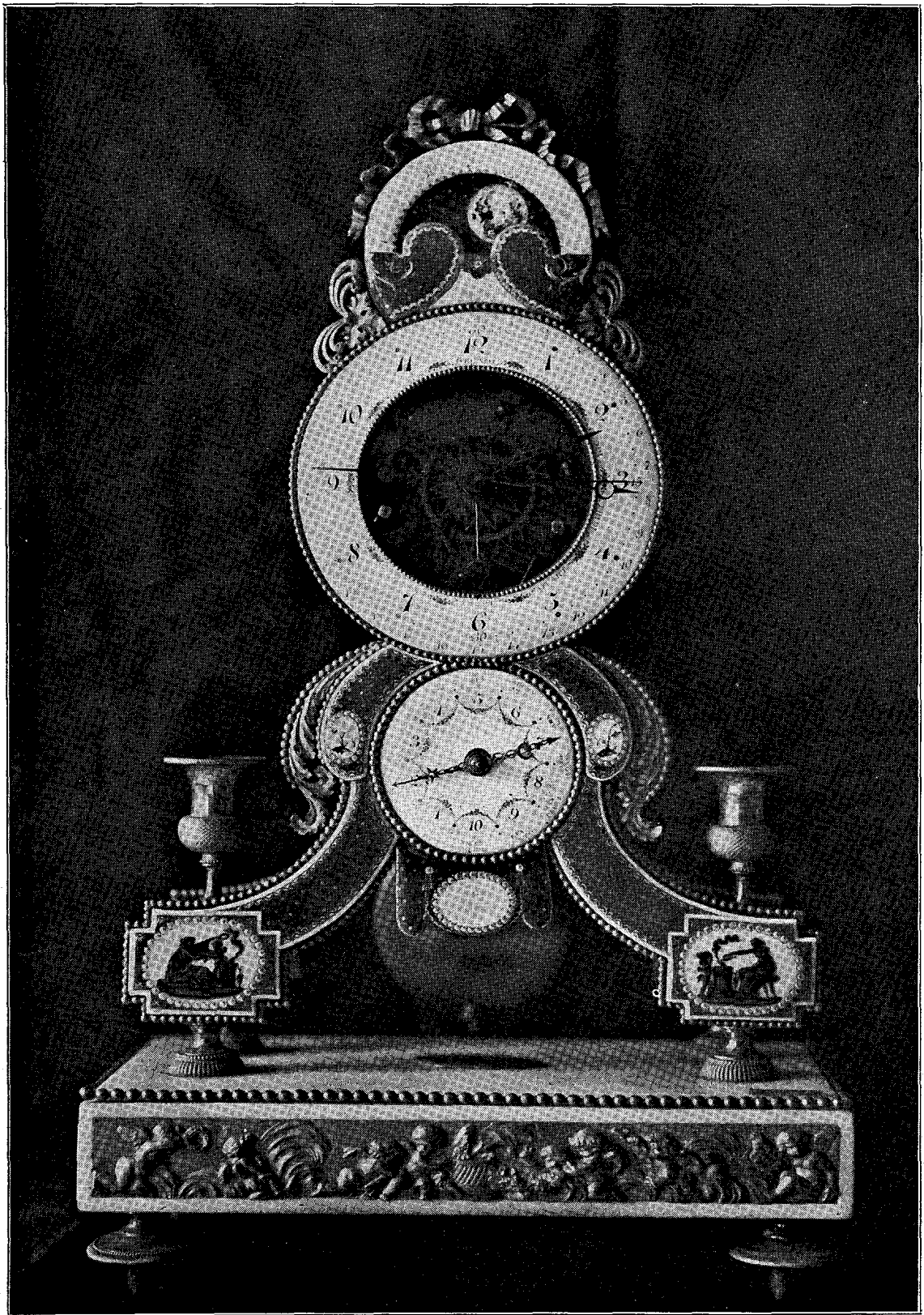
第一圖 デシマル置時計

中央の圓盤は、慣用の十二時間六十分制の目盛を示してゐるが、右方の圓盤は、共和暦による十時間百分制、左方のそれは、兩様の一ヶ月日數と、共和暦の月名を示してゐる。



## 第二圖 同種置時計

上方に太陰の盈虚(月相)を示し、上方の圓に於ては、中央の二圈に慣用の時刻を自盛に表示せるも、その内圓には、共和曆の日附、その外圓には共和曆の日數を示し、下方の圓内には、内側の二圈に共和曆の時刻を表示し、外側の二圈に新舊兩様の月名を併記してある。



第三圖　　デシマル懐中時計

内側の二圈に、新様式の時刻、外側の二圈に舊様式のそれを表示してある。この種の懐中時計には、中央に自由の女神或は革命旗等の意匠を施せるものがある。

是等はフランス大革命時代に行はれたものであつて、パリ市キヤルナヴァレ博物館 (Le Musée Carnavalet, 23 rue de Sévigné) に所藏せられてゐる。右の寫眞撮影に關して佛國美術大臣の許可を得る事が出来たのは、偏に同館のロビクエー氏 (M, Le conservateur Robiquet) 及びブリーシェー氏 (M, Le conservateur-adjoint Boucher) の好意によるのである。右兩氏に對して茲に深謝する次第である。

